

いよいよ「人文科学コース」発進!!

平成24年度より「いしかわニュースーパーハイスクール（NSH）」の指定を受けてスタートした「人文科学コース」。6期生となる今年の21H（人文科学コース）の40人が、どんな活躍をしてくれるのか非常に楽しみです。柔軟な発想と好奇心で今年も本校の新しい歴史を作っていくてくれることを期待しています。

●人文科学コースの概要●

1. 人文科学系・社会科学系分野の興味・関心を高め、幅広い教養を身につけた、国際社会や地域社会で活躍するリーダーの育成を目指します。
2. 特色あるカリキュラムを編成し、学校設定教科「人文科学」（課題研究）を活用して、思考力や探究力、表現力を育成します。
3. 東大・京大をはじめとした難関国立大学への進学を目指し、確かな学力とともに、地域の教育力を活用した人間力の育成をはかります。

1年	普通科（7クラス）			理数科 (各学年1クラス)
2年	人文科学コース（1クラス）	文系	理系	
3年	人文科学コース（1クラス）	文系	理系	

●21H(人文科学コース)の日常風景●

●Jゼミ（＝課題研究ゼミ）活動：一年間のJゼミで研究するテーマを決めるため、興味・関心のある分野について議論を交わしています。



●5月1日Jゼミ 小満校長先生より激励の言葉●

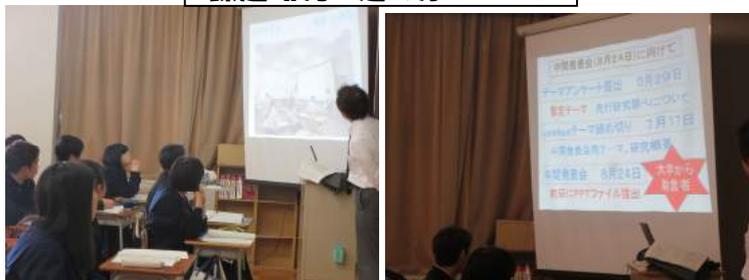
「高校入試の科目がなぜあの順番なのか」という身近な題から始まり、当たり前のことにも根拠があること、そして小さなことでも疑問をもって調べることの大切さを教えてくださいました。また、研究をしていく上で大切な4つの徳（真理性、オリジナリティー、社会的有用性、学問的深さ）についてもお話いただき、生徒が真剣に聞き入る様子がうかがえました。今後の活動が楽しみです。



今年度の「人文科学コース」はこんな1年です

●4月17日(火) 全体オリエンテーション (終わりました！)

課題研究の進め方について



班ごとに顔合わせ・テーマ決め



はじめに、人文企画室長の加藤教諭から「人文科学コース」の年間計画についての話がありました。その中でも特に、「人文科学課題研究Ⅰ」の授業で年間を通じて行う「Jゼミ(課題研究ゼミ)」についての説明を聞き、興味・関心のある分野やテーマについて考える生徒たちの表情は生き生きとしていました。

その後は各グループに分かれて顔合わせをしました。はじめは互いに緊張する姿が見受けられましたが、自然と打ち解け、意見を出し合って協力する姿勢へと変わっていきました。

●6月29日(金) 県内企業講座

外部講師を本校にお招きし、世界へと躍進した企業のグローバル戦略やその意義を学びます。

●7月10日(火) 京都大学研究室訪問

最難関大学の一つである京都大学文系学部を訪問し、ゼミに参加することによって大学での研究方法を知り、またOB・OGの話を直接聞くことによって進路選択へのモチベーションを高めます。

●9月19日(水)～9月21日(金) 関東ヒューマンセミナー

日本の政治経済の中心業務を担う公的機関や、幅広く国際的な活動を展開している機関や企業を訪ねることにより、視野を広げ、将来日本の中心的な役割や国際的な立場を担うためには何を学ぶべきか考える機会とします。＜訪問予定先＞東京大学・霞が関官庁・JICA・民間企業・博物館・マスコミなど

●12月11日(火)～15日(土) 海外交流研修(台湾4泊5日 希望者)

台湾で事業を展開する日本企業への訪問や高校生同士の交流を行う予定です。授業を通して身につけた英語の基礎力をもとにして国際交流のための実践力を養うと同時に、国際感覚や世界的視野を養います。

昨年度の交流研修の様子
(新營高級中学の生徒たちと)



●1月22日(火) Jゼミ研究発表会(Jゼミ=課題研究ゼミ)

4～5月に少人数グループごとに研究テーマを設定し、研究をスタートさせます。多角的な視点で物事を考える思考力や探究する能力と態度を育成することが目的です。そして1年間の研究成果をこの日に発表します。

●英語学習(Jゼミ終了後)

日常的な活動として、英字新聞や英語ニュースを活用しながら、基礎的な英語表現力を高めていきます。

●NSH担当スタッフ紹介● よろしくお願ひします！

加藤秀雄(室長・英語) 松原郁男(英語) 西佳織(英語) 宮城島優(英語) 長谷川励(国語)
北川梨絵(国語) 喜作仁(地歴) 菅村吉晃(地歴) 西村翼(地歴)